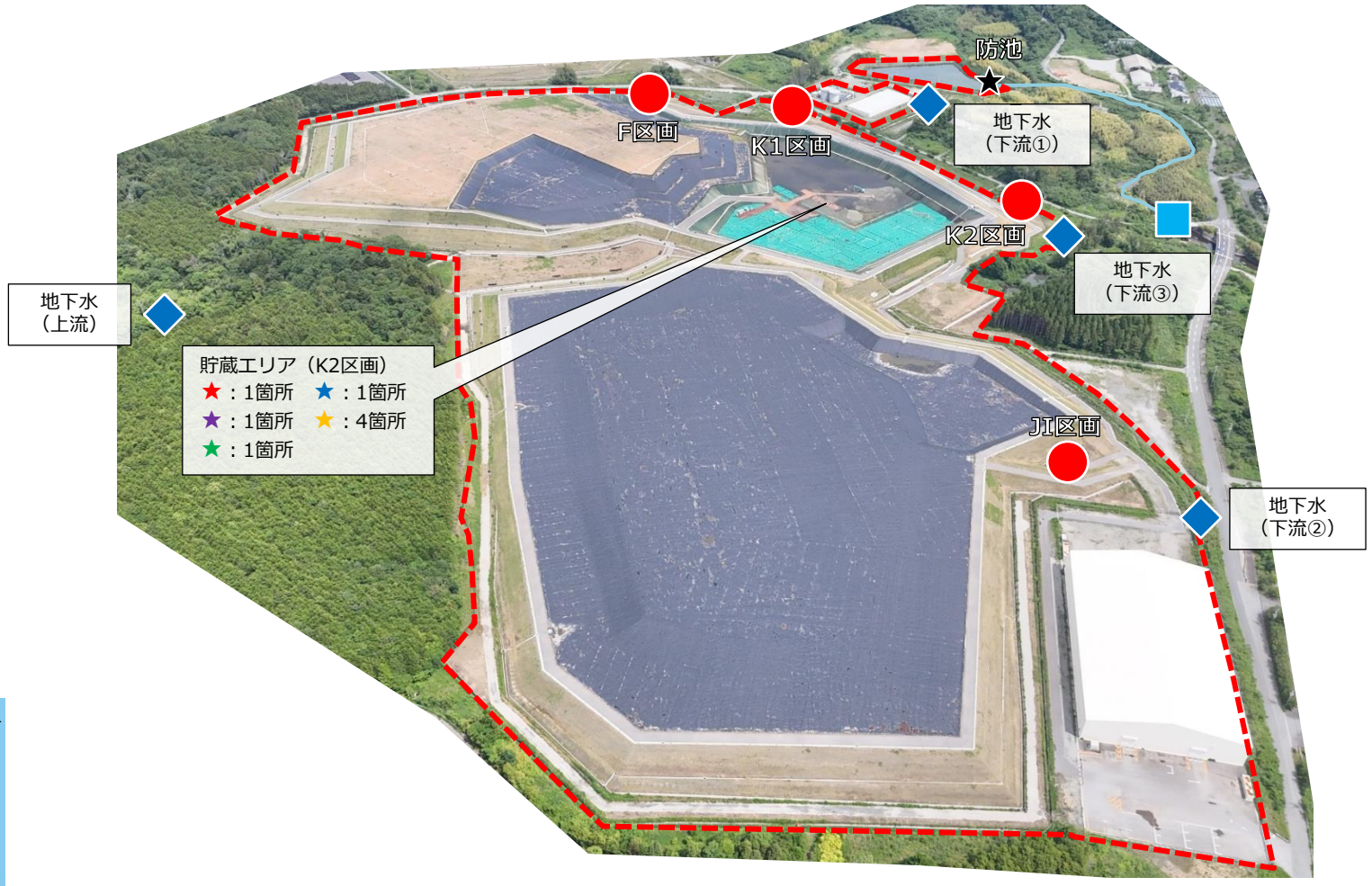
土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



☆：施設の位置



【 凡例 】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（壁）
- ★：表面汚染密度（重機）
- ---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年9月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 （稼働前）	21
	2026/9/1 （稼働後）	10
下流①	2019/4/18 （稼働前）	33
	2026/9/1 （稼働後）	55
下流②	2020/7/31 （稼働前）	29
	2026/9/1 （稼働後）	29
下流③	2024/4/12 （稼働前）	34
	2026/9/1 （稼働後）	83

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	11
	2026/9/1 （稼働後）	11
下流①	2019/4/18 （稼働前）	14
	2026/9/1 （稼働後）	30
下流②	2020/7/31 （稼働前）	21
	2026/9/1 （稼働後）	13
下流③	2024/4/12 （稼働前）	16
	2026/9/1 （稼働後）	17

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/8 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/17 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/24 （稼働後）	ND	ND
下流①	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/8 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/17 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/24 （稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/8 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/17 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/24 （稼働後）	ND	ND
下流③	2024/4/12 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/1 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/8 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/17 （稼働後）	ND	ND
	2026/9/24 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/15 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/15 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（JI区画）	2020/8/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/15 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17 （稼働前）	ND	ND
	2026/9/15 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/9/1	1.5

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2026/9/1 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/9/10 （稼働後）	1.7

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/9/10 （稼働後）	0.75

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/9/10 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側 2026/9/12 （稼働後）	ND
		西側 2026/9/12 （稼働後）	ND
		南側 2026/9/12 （稼働後）	ND
		北側 2026/9/12 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ 2026/9/10 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.34 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年8月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 （稼働前）	21
	2026/8/4 （稼働後）	9.8
下流①	2019/4/18 （稼働前）	33
	2026/8/4 （稼働後）	33
下流②	2020/7/31 （稼働前）	29
	2026/8/4 （稼働後）	30
下流③	2024/4/12 （稼働前）	34
	2026/8/4 （稼働後）	65

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	11
	2026/8/4 （稼働後）	15
下流①	2019/4/18 （稼働前）	14
	2026/8/4 （稼働後）	12
下流②	2020/7/31 （稼働前）	21
	2026/8/4 （稼働後）	14
下流③	2024/4/12 （稼働前）	16
	2026/8/4 （稼働後）	18

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/10 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/20 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/27 （稼働前）	ND	ND
下流①	2019/4/18 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/20 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/27 （稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/10 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/20 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/27 （稼働前）	ND	ND
下流③	2024/4/12 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/4 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/8/20 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/27 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/24 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/24 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（JI区画）	2020/8/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/24 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17 （稼働前）	ND	ND
	2026/8/24 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/8/4	1.0

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2026/8/4 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/8/5 （稼働後）	5.7

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/8/5 （稼働後）	0.90

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/8/5 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側 2026/8/28 （稼働後）	ND
		西側 2026/8/28 （稼働後）	ND
		南側 2026/8/28 （稼働後）	ND
		北側 2026/8/28 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ 2026/8/5 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.33 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 / 測定日		電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18	（稼働前）	21
	2026/7/2	（稼働後）	11
下流①	2019/4/18	（稼働前）	33
	2026/7/2	（稼働後）	43
下流②	2020/7/31	（稼働前）	29
	2026/7/2	（稼働後）	33
下流③	2024/4/12	（稼働前）	34
	2026/7/2	（稼働後）	80

測定地点	測定項目 / 測定日		塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18	（稼働前）	11
	2026/7/2	（稼働後）	12
下流①	2019/4/18	（稼働前）	14
	2026/7/2	（稼働後）	29
下流②	2020/7/31	（稼働前）	21
	2026/7/2	（稼働後）	15
下流③	2024/4/12	（稼働前）	16
	2026/7/2	（稼働後）	17

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目 / 測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/2	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/9	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/16	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/23	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/30	（稼働後）	ND	ND
下流①	2019/4/18	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/2	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/9	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/16	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/23	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/30	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/2	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/9	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/16	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/23	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/30	（稼働後）	ND	ND
下流③	2024/4/12	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/2	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/9	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/16	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/23	（稼働後）	ND	ND
	2026/7/30	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目 / 測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/27	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/27	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（J1区画）	2020/8/18	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/27	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17	（稼働前）	ND	ND
	2026/7/27	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目 / 測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/7/2	ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 / 測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	（稼働前）	ND	ND
2026/7/2	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目 / 測定日		粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	（稼働後）	3.3

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目 / 測定日		空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	（稼働後）	0.79

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目 / 測定日		Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定項目 / 測定日		表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側	2026/7/11 （稼働後）	ND
		西側	2026/7/11 （稼働後）	ND
		南側	2026/7/11 （稼働後）	ND
		北側	2026/7/11 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ	2026/7/8 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.31 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 （稼働前）	21
	2026/6/23 （稼働後）	10
下流①	2019/4/18 （稼働前）	33
	2026/6/23 （稼働後）	28
下流②	2020/7/31 （稼働前）	29
	2026/6/24 （稼働後）	31
下流③	2024/4/12 （稼働前）	34
	2026/6/24 （稼働後）	77

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	11
	2026/6/23 （稼働後）	11
下流①	2019/4/18 （稼働前）	14
	2026/6/23 （稼働後）	11
下流②	2020/7/31 （稼働前）	21
	2026/6/24 （稼働後）	17
下流③	2024/4/12 （稼働前）	16
	2026/6/24 （稼働後）	15

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/11 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/18 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/23 （稼働後）	ND	ND
下流①	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/11 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/18 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/23 （稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/11 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/18 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/24 （稼働後）	ND	ND
下流③	2024/4/12 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/4 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/11 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/18 （稼働後）	ND	ND
	2026/6/24 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/16 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/16 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（JI区画）	2020/8/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/16 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17 （稼働前）	ND	ND
	2026/6/16 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/6/4	ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2026/6/24 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10 （稼働後）	1.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10 （稼働後）	0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側 2026/6/20 （稼働後）	ND
		西側 2026/6/20 （稼働後）	ND
		南側 2026/6/20 （稼働後）	ND
		北側 2026/6/20 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ 2026/6/10 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.34 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 （稼働前）	21
	2026/5/7 （稼働後）	11
下流①	2019/4/18 （稼働前）	33
	2026/5/7 （稼働後）	24
下流②	2020/7/31 （稼働前）	29
	2026/5/7 （稼働後）	25
下流③	2024/4/12 （稼働前）	34
	2026/5/7 （稼働後）	78

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	11
	2026/5/7 （稼働後）	14
下流①	2019/4/18 （稼働前）	14
	2026/5/7 （稼働後）	14
下流②	2020/7/31 （稼働前）	21
	2026/5/7 （稼働後）	19
下流③	2024/4/12 （稼働前）	16
	2026/5/7 （稼働後）	18

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/14 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/21 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/28 （稼働後）	ND	ND
下流①	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/14 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/21 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/28 （稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/14 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/21 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/28 （稼働後）	ND	ND
下流③	2024/4/12 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/7 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/14 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/21 （稼働後）	ND	ND
	2026/5/28 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/26 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/26 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（JI区画）	2020/8/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/26 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17 （稼働前）	ND	ND
	2026/5/26 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/5/7	ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2026/5/7 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18 （稼働後）	2.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18 （稼働後）	0.75

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側 2026/5/16 （稼働後）	ND
		西側 2026/5/16 （稼働後）	ND
		南側 2026/5/16 （稼働後）	ND
		北側 2026/5/16 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ 2026/5/18 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.32 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 （稼働前）	21
	2026/4/3 （稼働後）	11
下流①	2019/4/18 （稼働前）	33
	2026/4/3 （稼働後）	23
下流②	2020/7/31 （稼働前）	29
	2026/4/3 （稼働後）	29
下流③	2024/4/12 （稼働前）	34
	2026/4/3 （稼働後）	66

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	11
	2026/4/3 （稼働後）	14
下流①	2019/4/18 （稼働前）	14
	2026/4/3 （稼働後）	11
下流②	2020/7/31 （稼働前）	21
	2026/4/3 （稼働後）	16
下流③	2024/4/12 （稼働前）	16
	2026/4/3 （稼働後）	15

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/16 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/23 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/28 （稼働後）	ND	ND
下流①	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/16 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/23 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/28 （稼働後）	ND	ND
下流②	2020/8/6 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/16 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/23 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/28 （稼働後）	ND	ND
下流③	2024/4/12 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/3 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/10 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/16 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/23 （稼働後）	ND	ND
	2026/4/28 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア（F区画）	2019/4/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/22 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	2019/11/28 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/22 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（J1区画）	2020/8/18 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/22 （稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（K2区画）	2024/4/17 （稼働前）	ND	ND
	2026/4/22 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/4/3	1.0

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2026/4/3 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	粉じん濃度 (mg/m^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/4/13 （稼働後）	1.6

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/4/13 （稼働後）	0.72

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 ＼ 測定項目	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/4/13 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： セシウム134： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137： 1.0 $\times10^{-7}Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日 ＼ 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側 2026/4/18 （稼働後）	ND
		西側 2026/4/18 （稼働後）	ND
		南側 2026/4/18 （稼働後）	ND
		北側 2026/4/18 （稼働後）	ND
	重機	バックホウ 2026/4/13 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.31 Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。
浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。